



2019年10月11日

各位

会社名 R P A ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役高橋知道
 (コード番号: 6572 東証第一部)
 問合せ先取締役松井哲史
 (TEL 03-3560-4880)

連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2019年4月15日付で公表しました2020年2月期第2四半期(累計)の連結業績予想と本日公表の実績の間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2020年2月期第2四半期(累計)の連結業績予想と実績の差異(2019年3月1日~2019年8月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり連結四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,688	百万円 419	百万円 388	百万円 211	円 銭 3.94
実績(B)	4,766	346	272	90	1.63
増減額(B-A)	△912	△73	△116	△120	
増減率(%)	△16.0	△17.5	△30.3	△57.1	
(参考)前期第2四半期実績(2019年2月期第2四半期)	3,645	342	335	210	4.07

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割、2019年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり連結四半期純利益を算定しております。

2. 差異が生じた理由

2020年2月期第2四半期(累計)につきましては、ロボットアウトソーシング事業においては、「BizRobo!Basic」、「BizRobo!mini」の直接販売、パートナー販売による新規顧客への導入が拡大、ロボットトランスフォーメーション事業においては、人材サービス関連の既存分野、人材以外の新規参入分野ともに広告主の利用が拡大し、その結果として売上高、営業利益はいずれも前年同期比での成長を達成しました。

一方でロボットアウトソーシング事業においては、前期に新たに提供を開始した「BizRobo! mini」のパートナー販売体制の構築が計画より遅延していることで販売計画を下回り、ロボットトランスフォーメーション事業においては、一部新規広告主の立ち上がりが計画より遅れたことにより、売上高、営業利益は予想値を下回る結果となりました。

また、第三者割当による第5回新株予約権が行使条件を満たし、割当先の行使による新株発行に伴い、株式

交付費が営業外費用で発生したことで経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は予想値を下回る結果となりました。

なお、いずれの事業分野も今後順調に推移することを見込んでおり、2020年2月期通期の連結業績予想についての修正はありません。

以 上